

腎分子病態学分野担任教授候補者の追加公募について

本学では腎分子病態学分野担任の河内裕教授が、令和7年3月31日付けで退職したことに伴い、同分野担任の教授候補者の選考を行っているところですが、このたび下記のとおり追加公募を行うことといたしました。

腎分子病態学に関連した幅広い分野の研究に顕著な業績と意欲を持ち、医学部と大学院における教育に対する能力と熱意、管理運営の責任能力を兼ね備えた方の応募を期待しております。

本学では腎臓関連研究・教育・診療機能の充実を図るため、平成28年に学内の腎グループを統合し、腎臓の研究に関連する基礎から臨床にまたがる腎研究センターを設立しております。腎分子病態学分野担任教授には腎・膠原病内科学分野（山本卓教授）と協力・連携しながら、同センターの中心的役割を担い、腎研究の分野で世界をリードしていただきたいと考えています。

なお、教授就任後に助教1名を新たに採用可能です。

記

1 所 属 新潟大学教育研究院医歯学系 医学系列

2 担当学部・研究科 医学部・大学院医歯学総合研究科

3 職名・人員 教授1名

4 採用予定日 令和8年2月1日以降のできるだけ早い時期

5 応募締切日 令和7年9月29日（月）必着

6 提出書類

【JREC-IN Portal Web 応募】により、以下書類の電子ファイルをZIPファイルにまとめて提出するとともに、履歴書のみ紙媒体で別途郵送すること。

なお、上記の方法での提出が難しい場合は、事前にご相談ください。

・JREC-IN Portal（様式等掲載）

<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D125081240>

(1) 履歴書（別紙様式1）

(2) 教育研究業績書（別紙様式2）

著書、原著、総説、その他の論文、国内外学会のシンポジウム講演等（自身が講演者であるものに限る）、科学研究費、競争的研究資金等の取得状況

（代表分と分担分を区別して記入する。研究費の総額と本人受領分の額を記入する。）、特許の取得状況、学会賞その他受賞歴については、各項目とも新しい順に記載。各論文について掲載誌のインパクトファクター（2024年6月にリリースされた最新のJournal Citation Reports掲載）を記載すること。

和文を入れる場合は英文と分けることとし、英文原著についてはコレスポンディングオーサーの論文に印をつけること。Web of Science ResearcherID 及び h-index を最後に必ず記載すること。

- (3) 原著論文等一覧（別紙様式3）
- (4) 英文原著論文等業績データ（別紙様式4）
「集計表」シートにて業績データを自動集計するため、「集計表」シートのI4セルに入力すること。（うまく集計されない場合はご連絡ください。）
- (5) 主な業績文献別刷 10編（教育研究業績書に印をつけること）
- (6) 上記(5)の主な業績10篇の各概要（様式自由）（100字程度×10）
（※共著の場合、当該論文中で応募者自身が関与・貢献した部分を明記すること）
- (7) 学部教育，大学院教育，学位取得指導に関する実績と抱負（様式自由）（2,000字以内）
- (8) 研究に関する実績と抱負（様式自由）（2,000字以内）
- (9) 教室運営に関する抱負（様式自由）（1,000字以内）
- (10) 学位論文題名，取得大学名及び取得年月日

7 その他

- ・本学系医学系列の教員は，任期制（5年，再任可）としております。
- ・男女共同参画の視点から，業績が同等であれば女性を優先的に採用します。
- ・提出された書類等は，選考の目的以外には使用いたしません。

- 8 提出先 〒951-8510 新潟市中央区旭町通1番町757番地
新潟大学医歯学系総務課庶務係
Tel. 025-227-2004 / Fax. 025-227-0715
E-mail. jinji@med.niigata-u.ac.jp

※ 封書には「腎分子病態学分野担任教授候補者履歴書在中」と朱書きし，簡易書留など受け取り確認のできる方法にて送付願います。

最終選考に進まれた場合には，御講演を依頼しますので，御承知おき願います。

※ 本公募情報・様式等 URL

新潟大学医学部医学科ホームページ（医学科教員公募情報）

https://www.med.niigata-u.ac.jp/contents/target/public_offering/index.html